



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

オンラインによる職場体験学習成果発表会について

自衛隊群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長 3等陸尉土屋章）は、令和3年12月8日（水）安中市立第二中学校の2学年生の自衛隊希望者9名（男子5名、女子4名）を含む、33名の生徒に対し、職場体験学習を実施した後の成果発表会を令和4年3月11日（金）コロナ蔓延防止延長に伴い、オンラインにより実施した。

成果発表会では、生徒9名が慣れないパソコンを使い、作業を一生懸命作成した成果発表資料を拜見することが出来た。

また、成果内容は、質問事項に沿い、防衛省自衛隊の概要（陸・海・空）から始まり自衛官の身分、災害派遣活動などの人命救助に携わっていることをより深く理解したことが資料から伝わってきた。

生徒からの最後の言葉で、働くとは「自分の長所を活かし、社会に貢献する」ことだと感じることが出来た。職場体験学習とは、働く事の意義や社会のルール・マナーを学習し、社会人としての第一歩を踏み出すことを目的としている。安中市立第二中学校の生徒がこれを機に確実に社会人への第一歩を踏み出した。

コロナ渦の蔓延防止の中ではあったがオンラインによる職場体験学習を実施することができたことに改めて、生徒の皆様、学校関係者の方々に感謝するとともに、また新しい職場体験学習のあり方を確認することができた。新年度についても、職場体験学習は、引き続き実施し、また新しい試みとして、防災講話なども取り入れていく。

今後の高崎地域事務所は、各学校と良好な関係を構築強化させ、職業選択のパイプ役となり効率・効果的な説明会等を実施して、募集・広報に邁進していく。



高崎地域事務所は、自衛隊に興味を持つ中学生に対して、オンラインによる職場体験学習を実施しました。

職場体験学習の様子



質問する生徒
女性だからできたことはありますか？

質問をうける陸上自衛官（女性）の田畑1曹
女性も男性も活躍できますよ



災害派遣に行って、どう思いましたか？

海上自衛官の佐々木1曹、陸上自衛官の松本2曹から説明
普段の備え、準備が重要です



笑いが絶えない生徒の皆さん
終始、和やかな雰囲気での職場体験学習でした。

2月の成果発表会でお会いしましょう

